

- 問1 日本の諸地域のうち、近畿地方に位置する京阪神大都市圏の歴史的・地理的特徴について述べた文として、最も適切なものを選択してください。
(2022年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 中央官庁や大企業の本社が極度に集中しており、その圏域内に横浜市や千葉市、さいたま市など5つの政令指定都市を持つ、日本で最大の人口規模を誇る都市圏である。 | 2. 古くから国際的な貿易港を中心に発展し、現在では広大な平野部をすべて工業用地として活用することで、先端技術産業の集積地としての役割を強めている。 | 3. 江戸時代から淀川などの河川を利用した水運が発達して商業の中心地となり、高度経済成長期には都市部の住宅不足を補うため周辺の山地を切り開いてニュータウンが建設された。 | 4. 東西にある2つの巨大な都市圏の中間に位置しており、自動車産業を中核とした出荷額が日本最大である工業地帯を背景に、工業と商業が密接に結びついて発展した。 |
|---|--|--|--|
- 問2 近畿地方に位置する内陸の県で、法隆寺や東大寺などの古い寺社を数多く有し、フランスなどの欧州からの旅行者が日本の伝統的な文化を体験するために訪れる主要な観光地となっている県はどこですか。
(2016年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 京都府 | 2. 奈良県 | 3. 滋賀県 | 4. 和歌山県 |
|--------|--------|--------|---------|
- 問3 阪神工業地帯が位置する大阪平野の地理的条件と、そこでの工業の発展について述べた文として、最も適切なものはどれですか。
(2026年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 大規模な河川の河口部に位置し、その豊富な水量を利用した水力発電によって、明治初期からアルミニウム工業が盛んになった。 | 2. 広大な関東ローーム層の台地が広がっており、地盤が強固であったため、精密機械工業や電子部品工業が内陸部で独自に発達した。 | 3. 周辺を除いた山々に囲まれた盆地であり、周囲との交流が遮断されていたため、伝統的な工芸品や繊維工業が中心となった。 | 4. 六甲山地などの山々と海に挟まれた平野部に位置し、古くから港湾が整備されたことで原材料の輸入や製品の輸送に有利であった。 |
|---|--|---|--|
- 問4 近畿地方の各府県の産業統計において、製造業の出荷額が非常に高く、農業面では米よりも「畜産」や「野菜」の産出額が大きな割合を占めているという特徴を持つ府県はどこですか。
(2026年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 和歌山県 | 2. 奈良県 | 3. 兵庫県 | 4. 滋賀県 |
|---------|--------|--------|--------|
- 問5 日本の都市開発において、神戸市のように山地を削って住宅地を造成し、その土砂で海を埋め立てて人工島を築く手法がとられることがあります。1975年から1980年にかけて須磨区の人口が急増した背景にある、都市基盤整備と人口動態の関係を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。
(2026年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 大規模な人工島の造成が完了し、区内の全住民が島内の新市街地へ移住したため。 | 2. 郊外の丘陵地に整備されたニュータウンにおいて、住宅団地への入居が開始されたため。 | 3. 都心部での再開発が完了し、職住近接を求める層が周辺区から流入したため。 | 4. 高速道路網の整備により、近隣県から農村部への逆都市化現象が起きたため。 |
|--|---|--|--|
- 問6 京阪神大都市圏において、滋賀県に位置する日本最大の湖である琵琶湖が、都市の維持において重要な役割を果たしている理由として、最も適切な説明はどれですか。
(2024年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 琵琶湖の水深が非常に深いため、海外から大型のタンカーが直接大阪や神戸の港へ入港するための主要な航路として利用されているため。 | 2. 琵琶湖から流出する淀川の水系が、京都・大阪・神戸などの大都市における膨大な人口の生活や産業を支える水源となっているため。 | 3. 琵琶湖周辺で採掘される豊富な石炭や鉄鉱石が、阪神工業地帯におけるエネルギー源や原料として古くから活用されてきたため。 | 4. 琵琶湖の広大な水面がヒートアイランド現象を抑制し、京都市内や大阪市内の夏場の気温を大幅に下げた役割を担っているため。 |
|---|---|---|---|
- 問7 兵庫県の淡路島では、牛の飼育などの畜産と、たまねぎやレタスなどの野菜栽培を組み合わせた「循環型農業」が盛んに行われています。この農業形態において、資源がどのように循環しているか、その仕組みを説明したものとして最も適切なものはどれですか。
(2026年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 耕地で栽培された野菜をすべて家畜の餌として消費し、食肉の生産のみを目的として資源を集中させる。 | 2. 化学肥料を大量に使用することで土壌の栄養を補い、一年を通じて同じ種類の野菜のみを繰り返し栽培する。 | 3. 畜産で得られた堆肥を肥料として耕地に投入し、その肥沃な土壌を活用して時期ごとに異なる農作物を栽培する。 | 4. 農作物の収穫時期を大幅に早める促成栽培を行うため、家畜から出る熱をビニールハウスの暖房として利用する。 |
|--|--|--|--|
- 問8 ある都道府県の産業統計において、工業生産額が25兆円規模と全国トップクラスである一方で、農業生産額が1000億円程度と極めて低くなっています。この都道府県の産業に関する記述として、最も適切なものはどれですか。
(2021年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 阪神工業地帯の中核に位置し、古くから金属工業や機械工業などの製造業が発展してきた。 | 2. 中京工業地帯の中心であり、自動車産業の集積とともに全国有数の農業生産額を誇っている。 | 3. 広大な土地を活用した大規模な稲作が行われ、工業よりも農業の比率が極めて高い。 | 4. 温暖な気候を利用したピーマンやマンゴーの促成栽培が盛んで、農業生産額が工業生産額を上回っている。 |
|--|---|---|---|
- 問9 日本最大の面積を誇る琵琶湖を擁する滋賀県の地理的・歴史的な特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。
(2016年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 日本海に面した北陸地方の県であり、古くから京都への魚介類の供給路である鯖街道の起点として栄えた。 | 2. 県庁所在地を奈良市に置く内陸県であり、琵琶湖から流れ出る淀川の水資源を管理する役割を担っている。 | 3. 海に面していない内陸県であり、16世紀には織田信長によって天下統一の拠点となる安土城が築かれた。 | 4. 伊勢湾に面した東海地方の県であり、県庁所在地の天津市は東海道新幹線の沿線として急速に発展した。 |
|---|---|---|--|
- 問10 大阪平野の中心に位置し、江戸時代には「天下の台所」と呼ばれ、全国の年貢米や特産物が集まる商業の中心地として発展した都市はどこか、次の中から選びなさい。
(2017年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|--------|--------|
| 1. 神戸市 | 2. 堺市 | 3. 京都市 | 4. 大阪市 |
|--------|-------|--------|--------|
- 問11 京都市では、歴史的な景観を保全しながら都市の活力を維持するため、地域ごとに建物の高さの上限を定める「新景観政策」を導入しています。この制度において、歴史的な建造物が多く残る「保全区域」や、都市の再生を図る「再生区域」など、区域によって最高限度を細かく設定している主な目的として最も適切なものを次の中から選びなさい。
(2015年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 市全域で一律の高さ制限を設けることで、建築コストを抑え住民の負担を軽減するため | 2. 工業化を優先させるために、住宅地以外の区域では高さ制限をすべて撤廃するため | 3. 市内のどの場所からも山並みが見えるようにし、歴史的建造物と調和した景観を維持するため | 4. すべての区域で高層ビル建設を促進し、周辺都市よりも人口密度を高めるため |
|--|--|---|--|